

第5学年 道徳科（人権）学習指導案

- 1 主 題 たつの革の良さを広める人々の思いを知り、地域に誇りをもとう
人権の視点 2－（2）－イ 人権の擁護とその活動についての学習
道徳の内容項目 C（17） 郷土を愛する態度

- 2 資 料 「未来へ広がれ、たつのレザー」（本校地域教材を一部改作）

3 趣 旨

本学級の児童は、1学期から総合的な学習の時間を通じて、地域の地場産業である皮革産業について学習してきた。革細工体験を通して、様々な色や質感の革を手にとりにおいや感触を実感し、思い思いのペンケース作りを楽しんだ。また、皮革工場見学に行き、皮から革へ変わる工程について学習し、鞣された革に実際に触れることで、なめらかな革の質感を感じとっていた。そして、そこで働く人の作業を間近で見学し、職人の高い技術や品質の高い革を作ろうと丁寧に作業されていることに強い関心を抱いていた。しかし、地域の皮革産業に携わる人の努力や、伝統ある皮革産業を守り発展させようとしている人が暮らす地域の良さを感じている児童はまだ少ない。また、NPO 法人 TATSUNO LEATHER を立ち上げた人の熱い思いや、たつの革の良さを伝えるために様々な取組を行っていることを知る児童は少ない。

本資料は、地域の皮革産業で働いておられる石本さんが、たつの革の良さを多くの人々に伝えようと、NPO 法人 TATSUNO LEATHER を立ち上げた話を基に作成したものを、一部改作したものである。翳りを見せている皮革産業を盛り上げようと、たつの革をPRするためのロゴマークを作成し、TATSUNO LEATHER を立ち上げ、活動を展開していく石本さんの姿が描かれている。たつの革の良さを広めたい、伝統ある皮革産業を守りさらに盛り上げたいという熱い思いに気付かせ、地域の地場産業である皮革産業に誇りをもたせることに適した資料である。

そこで、指導にあたっては、まず、皮革工場見学を想起させて、資料への導入とする。次に、資料の前半部分を読み聞かせ、「このままではいけない」と感じた石本さんの思いを話し合わせることで、皮革産業の現状に危機感をもち、立ち上がるきっかけになったことをとらえさせる。次に、「ロゴマークを作ろう」と立ち上がった石本さんの思いを話し合わせることで、たつの革の良さを広めたいという思いを感じとらせる。そして、なかなか仲間が集まらなくても諦めなかった石本さんの思いを考えることを通して、伝統あるたつの革の良さを多くの人に広めたいという熱い思いがあったことに気付かせる。最後に、石本さんが強くこぶしを握りしめたときの思いを考えさせることで、たつの革の良さが未来へ広がる実感がもてた石本さんの喜びに共感させる。さらに、5年間の活動を紹介することで、革の魅力が多くの人に伝わるようにという思いから様々な活動をされていることをおさえ、地域の地場産業である皮革産業への誇りをもたせたい。

4 人権の視点

地域の地場産業である皮革工場で働く人の努力や工夫を理解し、全国に革の素晴らしさを伝えたいという熱い思いを知ることは、皮革産業や地域に誇りをもつことにつながる。

5 本時の目標

たつこの革の良さを広めるために努力する人の思いに気づき、地域の皮革産業に誇りをもつ。

6 学習展開

児童の活動	指導上の留意点（◇は評価）	備考
<p>1 皮革工場見学のことを想起する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな機械があった。 ・一生懸命革作りをしていた。 ・たつこの革はやわらかい。 	<p>○工場見学に行ったときの写真を提示し、多くの工程があったことや職人の丁寧な仕事の様子、革の質感などを思い出させることで、本時の学習への意欲づけとする。</p>	<p>(一斉) 写真</p>
<p>たつこのレザーのロゴマークにこめられた思いについて考えよう</p>		
<p>2 資料をもとに石本さんの思いを考える。</p> <p>(1)「このままではいけない。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もっと知ってほしい。 ・たつこの革だと知ってもらうにはどうしたらいいんだ。 ・せっかく良い革なのに。 <p>(2)「ロゴマークを作ろう。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロゴマークはいい方法だと思う。 ・これでたつこの革だと分かってもらえる。 ・たつこの革の良さを広めたい。 <p>(3)「あきらめたくない。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このままではよくない。 ・あきらめたらたつこの革の良さがいろいろな人に伝わらない。 ・たつこの革の良さをもっと多くの人に知ってほしい。 	<p>○石本さんの思いを考えやすくするために、資料を読み聞かせた後にロゴマークを提示する。</p> <p>○皮革まつりの写真を提示することで、様々な産地の革製品が集まってくることをおさえる。</p> <p>○たつこの革が広まっていないことをおさえることで、石本さんの危機感に共感させる。</p> <p>○最近の皮革産業の現状や皮革まつりで感じたことから、たつこの革の良さを知ってもらい、皮革産業をもう一度盛り上げたいという石本さんの思いをおさえる。</p> <p>○反対意見が出ても諦めなかった石本さんの思いを考えさせることで、伝統あるたつこの革に自信を持ち良さを広めたいという熱い思いに気付かせる。</p> <p>○10人だけでデザインを決めず、投票で決めたことから、高校生やたつこの市民の思いが込められたロゴマークであることを確認する。</p>	<p>写真</p> <p>(一斉) 写真</p> <p>(一斉) 写真</p> <p>(個人) ワークシート ↓ (グループ) ↓ (一斉)</p>
<p>3 資料の後半部分を聞き、強くこぶしを握りしめたときの石本さんの思いを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロゴマークを作って良かった。 ・もっといろいろな人に手にとってもらいたい。 ・たつこの革の良さが広まっていく。 	<p>○お客さんの言葉から、強くこぶしを握りしめたときの思いを考えさせることで、たつこの革の良さが未来へ広がる実感がもてた石本さんの喜びに共感させる。</p> <p>○石本さんの喜びに共感しやすくするために、ロゴマークが入った革製品を提示する。</p>	<p>(一斉) 写真</p>
<p>4 学習をふり返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石本さんのように私にもできることはないかな。 ・たつこの革をもっと広めたいという思いから、あきらめずにいろいろなことをしていてすごい。 ・良いたつこの革を伝えていきたい。 	<p>○5年間の活動内容を紹介することで、革の魅力が多くの人に伝わるようにという思いから様々な活動をされていることをおさえる。</p> <p>◇たつこの革の良さを広めるために努力する石本さんの思いに気づき、地域の皮革産業に誇りをもつことできたか。</p>	<p>(個人) ワークシート ↓ (一斉) 写真</p>

